

○ 行事予定

- 11月 1日 企画委員会, PM7:30~ (委員の人集合!)
- 11月13日 運営委員会, 雨の時PM7:30~ 晴の時PM10:00~  
(望遠鏡を扱ったり, 星座の説明をする運営委員になりたい人はどうぞ来て下さい。)
- 11月17日 しし座流星群極大, (計画は全々ありませんが, 天文台で観測しませんか?)
- 11月22日~23日 観測会 後の案内文を参照の事。
- 12月 6日 企画委員会, PM7:30~ (毎月第1日曜です。)
- 12月11日 運営委員会, (毎月第2土曜です。)
- 12月13日 双子座流星群極大 (11日~13日にかけて観測しませんか?)
- 12月30日 月食観測会 (観測終了後, 忘年会を行う予定です。)

○ 12月30日の月食観測会について

当日, 31cm反赤の使用を希望される方は, 数名でプロジェクトチームを作ってもらひ事になります。 当然ながら, 個人での独占はゆるされませんし失敗もできません。 よって事前の綿密な計画と, 準備が必要になりますので, 月食を31cmで撮ってみたい人は, 博物館事務局へ連絡をして下さい。 ベースは, 11月の15日までです。

告知板

12月の月食を期に天文台全体で, 何かの協同観測を, 繼続して行なおうという事になりました。 今月より星屑が毎月発行と, なります。 募金が, 7月までに1万9千円, 8月が5万円, 9~10月9日までに1万5千円, 集まりました。 天文台の趣旨を書いたカンバンを作ります。

## 八ヶ岳高原見て歩き

MARO

IBMという世界最大の大型コンピュータメーカーでの実習が終わった8月の27日宿舎から東海道線にのり大津へと向かった。だいたいこれが間違いの始まりあとで京都まで行けば良かったと思うことしきり。大津駅で4時間の待ち合せで13:13の長野行ちくま5号へと乗り込むと、自由席はほぼ満員。しかたがないので乗車口の付近にすわっていると車掌さんが来て1号車にはどうにかすわれるということなので荷物を持って1号車まで行くと座席に荷物をおいているグループがあったので面の皮ですわらしてもらう車内でのうとうとしているといつのまにか信州、高原の空気の冷たさで目がさめるともう塩尻の駅である。去年塩尻に来た時と様子が変っているので良く見ると去年工事中だった新しい駅のほうである。ここで2度目のドジをふみ買う必要のない急行券を買ってしまい30分の待ちぼうけ、先に行った普通列車を上諏訪でおいこし小淵沢で小海線に乗りかえる。小海線で清里をすぎ汽車がやっと静かになったと思えば左側に国鉄最高地点の標、右側の落葉松の林がとぎれると野辺山太陽電波観測所の45mのパラボラアンテナが巨大なその姿を見せる。野辺山の駅につくと白樺の木とともに昔風の駅標がいかにも高原の駅という感じでなかなか良い。

駅におり立ってみると何と食い物屋が開いてない、待つこと30分やっと開いたやまのべの里という食堂にはいって信州そばの朝食をとる（何とそばよりもとれたての高原野菜のほうがおいしかった）。レンタサイクルを借りて荷物をあずけて身軽になると電波観測所へと高原のさわやかな風を切ってさっそく飛ばす（？）周囲5kmという観測所のまわりを45分という記録で回りずうずうしくも観測所の中に入っていて写真をとっていると守衛さんにおこられてしまった。

観測所を見学し終わると観光コースを1時間ほどまわり清里へ。清里の駅に降り立った私めはあまりのけはげしさについて行けず、駅前の茶店へ、そこもミーハーの連中の好きそうなメルヘン調で早々ににげ出しレンタバイクを借りてまたも観光コースへと思ったが思いなおして大泉へとタクトをころがす（ここには天ガで有名なPステラがあるのだが、7月の初めから予約でいっぱいとまれず童話の森というベンションをリザーブ）。人のあまりいない草原で十分に命の洗濯をし昼食を、またもサラダ、何だか牛か羊になったような気分となる。気を取りなおして清泉寮へと向うが、ここも人々のすごい混雑、この名物のソフトクリームを食べるが少し黄色ぼくてとてもうまい。これだけは名物にうまい物なしの範囲に入ってないらしい。

この旅行、東京でのHD-4 衝動買い事件などもあるのだが、八ヶ岳と関係ないのでここでは書かないが本当に清里のケバケバしさに疲れた旅行であった。

#### ◎八ヶ岳高原観光ガイド

野辺山では何といっても45mのパラボラアンテナ、このアンテナは三菱製でくわしくは、私まで三菱の技術報のコピーをさし上げます。駅前の観光案内所で地図を配っているのでこれをもらうと道に迷わない。（レンタサイクルもある）

清里では間違っても自転車を借りないよう。坂道ばかりなので大半をおして歩くことになるしバイクのほうが機動性があるので野辺山まででも10分ぐらいで行ける。

大泉は家族連れが多く清里よりも静かだしテニスコートを持っているペンション・民宿が多い。又、近くにスポーツセンターもありテニスが出来なくても遊べる。特にここのほうが、野辺山や清里よりも“高原”という感じがある。落葉松や白樺の林が点在し散歩するには一番（ステルラも落葉松の林の中にあるので地平線付近の星は見えない）

レンタサイクルの料金は、1時間500円あとは1時間ごとに300円で2時間もあればたいていの所に行ける。

レンタバイクは1時間1000円あとは1時間ごとに500円プラスのガソリン代200円で、1日借りても4700円ですむので徳、清里がレントバイクが多いので好きなバイクが選べる。



FUJICOLOR R2

## 彗星情報

チュリモフ・ゲラシメンコ彗星 1982f KCAO 彗星観測部

P/Churymov-Gerasimenko 1982f. 周期彗星,

この彗星は、ソ連アルマアタ天文台の 50 cm マストフカメラでゲラシメンコが、コマス・ソラ彗星を観測するために写した写真板の隣に写っているのを、チュリモフが見つけだしたもの。

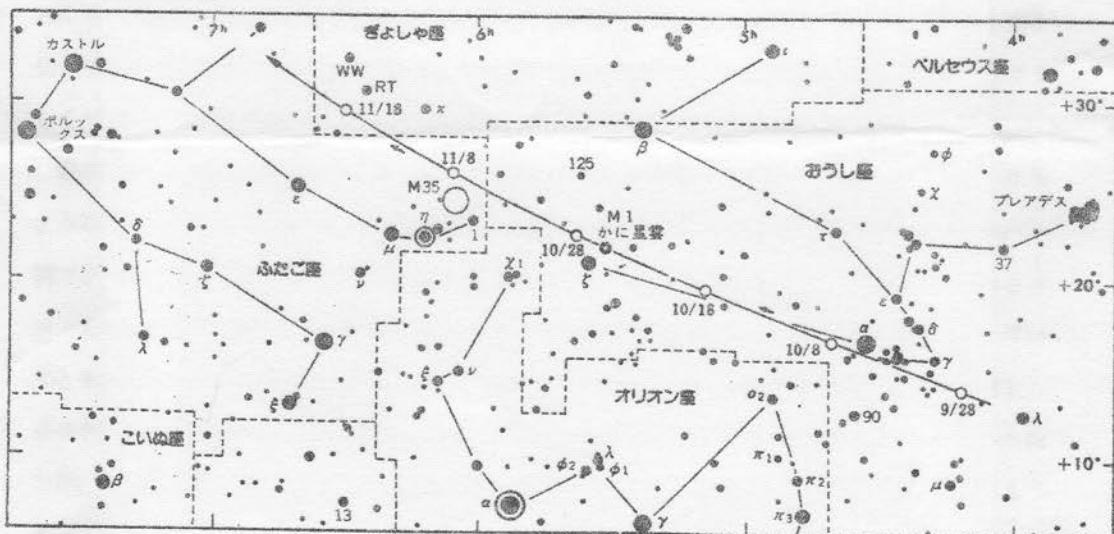
周期は 6.55 年の木星属の彗星で、今回は 3 度目の出現ということになります。

この星は、近日点通過の 11 月に衝の位置にあり、地球に 0.39 天文単位まで接近します。

非常に、条件の良い回帰で 9 等級台にまで明るくなります。KCAO では、9 月 26 日に 1.1 等星として堀田氏によって観測されています。

11 月上旬は、月明りが強く観測も難しいですが、一番明るくなるのは 11 月 20 日頃で 9.7 等級です。年末には 10 等級になりますので、この星の見ごろは今年いっぱいまで続くことになります。時間のある方は、31 cm 直焦点で撮影など、試みてみませんか？

月日	α	δ	光度	月日	α	δ	光度
11/2	5 52.51.1	+24°31.1	9.8	11/17	6 30.31.3	+29°30.2	9.7
11/7	6 6 19.8	26 10.7	9.8	11/22	6 40.52.1	31 07.5	9.7
11/12	6 18 55.7	27 50.8	9.7	11/27	6 49.47.3	32 41.3	9.7



チュリモフ・ゲラシメンコ彗星の経路

## 秋の観測会のお知らせ

天高く星牙渡るこの秋に、天文台をフルに活用しての観測会を行いたいと思います。

当夜は、上弦前の月があるものの10時には沈み、秋から冬へかけての星が見られるはずです。

イベントとして、月面写真撮影教室、星座教室、星空クイズ、星雲星団めぐり、等を計画しています。尚、人數の把握と車のない方の為に、用意調整等を行いますので、参加申込みをハガキで事務局までお願いします。申し込みのない方は、参加で来ない事もあります。多くの方の参加を希望します。

日時場所 11月22日～23日, PM7:00 天文台に集合。

注) 参加費なし、防寒具、カメラ、三脚、夜食、飲物、等用意の事。

○参加申込みは、氏名、住所、TEL、何を利用して来るか、泊るか帰るかの別等を記入の上博物館事務局へ、11月13日までにして下さい。城南行バスは新市街を、5:55(城南まで)、5:30、6:20(藤山まで)発で、城南から市内へは、9:15が最終です。

☆☆☆ お詫びと、訂正 ☆☆☆☆☆☆☆

星屑100号の会員総名簿の中に、間違いがありました。不快な思いをされた方もおられると思ひますので、この場を借りてお詫びすることともに、皆様の手を借りて訂正をお願いします。

7. 森高 清次 → 矢富 兼 熊本市花園4-14-23 TEL 56-8226

16. 古庄 和生 退会 → 再入会

120. 津留 繁雄 退会 → 退会に非ず 66-6985

136. 田添 瑞美 → 松尾 瑞美 (旧姓、田添)

144. 光永 文熙 → 光永 文熙

154. 高野 信子 → 清田 信子 (旧姓、高野)

159. 坂本 省吾 ~住所~, 後庭太 → 復道大阪寮

210. 植田 康子 → 植田 康子

○10月10日現在までに、5名の入会がありました。以下に名簿を載せます。

250. 佐川 敏明 熊本市帯山3丁目16-1 83-6406

251. 甲斐 文康 菊池郡菊陽町津久礼 武蔵ヶ丘団地30-26

252. 河野 豊作 山鹿市大宮町704-4 09684-4-3795

253. 松下 廉寿 熊本市黒髪4-2-29 今志方 44-6450

254. 谷 哲郎 熊本市戸坂町18-11 22-3956

今回は、突然ほんとーに突然、池田亨君という、なつかしい仲間から「自分の番が、なかなか巡ってこない。」ということから、手紙を頂きまして、その中に“自己紹介”が入ってましたので、予定を変更して、彼の自己紹介を載せます。小林昌樹さん、急に変更してすみません。次号でお願いしますので、よろしく！

## 自己紹介

池田亨

「私は、小牧の空の下で 生きています。」

はじめまして、私は会員番号170の池田亨と申します。もう入会して6.7年たっているのに、文頭にはじめましてと書くのは ちょっとばかしおかしいですが、現在の熊天研、いや今ではKCAOの中で自分を憶えている人が はたして何人いるのだろうと考えると ほとんどいないのではないかと思います。そこで みなさんに こんなヤツもいたなと思い出していただくためと現在の状況を報告するため投稿しました。

まずは、天文台開所、おめでとうございます。私が例会に出てたころ天文台を作るという話はあったのですが、今、長年の苦労が実り、やっと完成というところではないでしょうか。私は第二高校 地学部にいたころ熊天研には大変お世話になりました。卒業後、大学へ行ったため 熊本を離れてしまいました。そしていつのまにか 熊天研とは離れた存在になり、運営をしておられる人にとっては 例会に出ないユウレイ会員となり、さぞ迷惑をかけていると思います。学生時代は東海大の航空宇宙学科に在学し同校天文学同好会なるクラブに入ってまして、大学天文連盟の彗星分科会々長などをやり、主に彗星のことに関し いろいろやっておりました。

さて、今は、航空自衛官として愛知県の小牧基地(名古屋空港)にいます。(私は JASDF(空自)の航空管制官になるため 日夜訓練に励んでおります。) 小牧基地は、名古屋から20kmほど 内陸に入ったところにあり、あまり、空の状態はよくありません。それに基地の中に飛行場があるので光害だらけです。ところで 夜の空港を見たことがありますか、いろいろな色の灯火があり、とてもきれいです。空港の灯りを見ながら 夜空の星を見る、すると、ナイトライトに行く飛行機が空港を出発し、やがて星屑の中に消えていく、なかなかいいものです。だから このごろは、望遠鏡がなかったころ、星座を星図片手に見てたように 芝生にひっくりかえって 星をながめています。

ここ小牧基地では、F-15J イーグルやファントムF-1などの戦闘機が見られます。要撃部

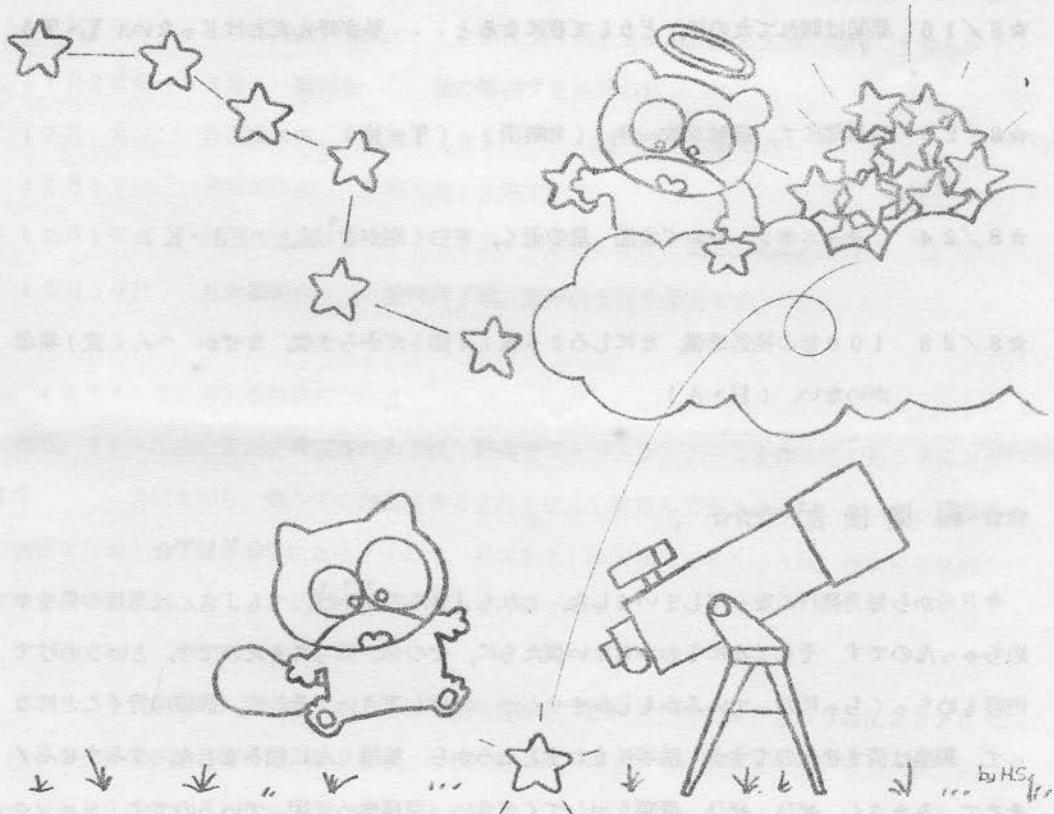
隊はないので いつも見られるというわけではないんですけど、飛行機好きの私にとっては、このうえない幸運です。又、熊本にもC-1輸送機が定期便として飛んでいます。ここには三菱重工の航空機製作所があり、月産1機のペースでイーグルを生産しています。そのため テストフライトをやっているので しょっちゅう見られます。

最後に 自分のことを書くと、S34年10月1日生れ、てんびん座 A型です。なんと、今年23才、住所は、〒485 愛知県小牧市南外山 航空自衛隊 第5術科学校 学生隊 第1中隊  
#15 ATC-B、TEL 0568-76-2191(内線 3390+527)で ATCとは航空管制官の略です。只今、彼女募集中デス。休暇で熊本に帰った時は、天文台・例会などおじゃましたいと思ってますので よろしくおねがいします。それから、ひまな方、返事必ず書きますので レターサーさい。

それでは みなさんこれからもKCAOのためがんばって下さい。 さようなら

FROM KOMAKI AIR-BASE

TORU IKEDA



## 天文台日誌より

今回は、7月31日から8月31日までの天文台日誌からピックアップしてみました。

★7/31 九女の女の子たちから 差し入れを、水越小の子供たちから ケーキをいただきました。

☆ 同日 近くで 2つも花火大会！ だれかが“たまやー！”なんて呼んでいた。 (Y・N)

★8/ 4 曇ってるのに どうしてこうお客様が多いのだろう。 (Y・T)

★8/ 5 第2回目の寄付金は 15148円です。 (J・K)

★8/14 一般客 130名 最高の入、大入袋でも出ませんか？ (Y・M)

★8/16 昼間は晴れてたのに、どうして夜になると...私が呼んだわけじゃない。(Y・T)

★8/20 駐車場にて、接触事故一件。 (和解済) (T・K)

★8/24 オースチン、おおぐま座 星の近く、青白く尾が<sup>す</sup>以上 (J・K)

★8/28 100号の発送準備、なにしろ25枚(1部)だから大変。なぜか へん(変)集者  
がない。 (H・A)

## ☆☆編集後記☆☆☆

☆YUT☆

今月号から毎月発行になってしまいました。これもJさんのおかげ、でもJさんは星屑の係をやめちゃったのです。そしてなにもわからない僕たちに、その係が回ってきたのです。というわけで内容もめちゃくちゃになっているかもしれません お許し下さい。それに、研修に行くことになって、編集は済ませたのですが 活字にまわすところから 松原くんに頼みました。すみません！そこで、みなさん、ぜひ・ぜひ、原稿を出してください。原稿集めに困っているのです。ヨロシク。